

公益活動報告書（市民活動実績報告書）（令和5年度分）

（宛先）岡崎市長

令和6年4月30日

団体名 きらめき音遊空間☆RINRIN

代表者 長坂 利永子

構成員 5人 （※令和6年4月1日時点の構成員数）

団体の目的：団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

きらめき音遊空間RINRINは、音楽の可能性を追求し、「音楽療法に必要とする人」と「音楽療法士」を幅広く裾野を広げることを目的としています。

私達の団体が掲げる目的を実現するための活動を、以下の項目に従って報告します。
 なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■ 1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどんな活動をしましたか（公益活動に限る）。

活動日 又は期間	場所	公益 ^{※1} を受けるのは 誰（何）か	受益者数		活動内容	公益を受けるもの どのような効果があったか
			会員以外	会員 ^{※2}		
R5.4 ~R6.3	市内福祉 事業所 (おきあそび)	利用者	0人 26名	0人 36名	音楽療法活動	身体障がい、知的障がい 持病に、生きがい・余暇支 援を提供を行う。
R5.4 ~R6.3	〃	〃	0人 26名	0人 36名	〃	〃

※1 公益 市に登録した分野での活動で、広く市民社会一般にもたらされる利益（公益が団体や、その構成員や会員に対してもたらされる活動は、公益活動には当たりません。）

※2 会員 構成員であるなしに関わらず、公益の提供者として会の活動に参加する人

☆記載欄が足りない場合は、別紙を添付する形でも構いません。

■ 2 前項1に基づき、活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください（数字に○をつけてください）

高い ← 5 4 ③ 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください

感染症の影響がなくなり、活動は以前のように行なうことができ、縮小した活動が戻ることなく、維持している状況である。現状維持に比し、受益者の皆様へより良い活動を

を提供していきたい。

裏面の自己診断チェックリストをご確認ください。